

令和2年度事業報告

新型コロナウイルスの世界的感染拡大により、多大な衝撃・影響を与えています。当センターも甚大な影響を受ける中、これまで培った豊かな経験、知識、技能を活かし地域経済の活力を維持するために会員・役職員が一丸となり積極的に取り組んだ結果、契約金額 209,638,918 円対前年度比 5.0%減・契約件数 4,497 件対前年度比 4.6%減にとどまりました。

この様な状況の中でも会員減少が続き、年度末会員数 498 人対前年度比 6.4%減となり引き続き会員増強の課題が見えてきました。

自主事業につきましては、ニンニク事業では収穫量 1,942 kg、4,215,958 円の収入、アスパラ事業では収穫量 1,141 kg、1,633,186 円の収入となりました。ニンニク・アスパラ事業供に成果を残し就業の拡大・確保に努めました。

以下、事業実績等についてその概要を報告致します。

I-I シルバー人材センター事業

1 受託調整

市内の高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与するため、高年齢者にふさわしい地域に密着した仕事を、一般家庭、民間事業所、官公庁等から有償で受託し、センター会員への提供に努めました。

2 職業紹介

臨時的かつ短期的な仕事又はその他の軽易な業務にかかる仕事を希望する市内の高年齢者を対象に、職業紹介による就業機会の提供に努めましたが、求人・求職者の該当はありませんでした。

3 一般労働者派遣

香川県シルバー人材センター連合会の実施事務所として、センター会員を対象に、一般労働者派遣による就業機会の提供に努めました。

4 普及啓発

シルバー事業への信頼と理解が得られるように、チラシ等の配布及び市内の公共施設の清掃・除草・剪定等のボランティア活動を行いました。

また、シルバー説明会を毎月開催し、普及啓発に努めました。

5 安全・適正就業の推進

安全就業はシルバー事業において重要であり、会員の意識の向上と事故防止のために、安全・適正就業委員を中心に就業現場の安全パトロールを実施し安全意識の啓発に努めました。

6 就業機会の開拓・拡大

会員が地域内で自らの能力や希望に応じた就業機会を享受できるよう、会員・役職員が共に力を合わせて就業機会の開拓・拡大に努めました。

I・II　自主事業

オリーブの維持管理業務及びニンニク・アスパラの植付・管理・収穫・加工・販売作業を会員に提供し就業の拡大・確保、地域の活性化に努めました。

II　法人管理事業

1 会員の増強

シルバー事業を拡大していくためには、会員の確保が重要であります。シルバー説明会を毎月開催し、センターの基本理念を十分に理解し、賛同する就業意識の高い会員の確保・増強に努めました。

2 諸会議の開催

当センターの維持運営及び事業運営の執行に関する必要な会議を、6月に定時総会を開催、理事会(書面表決を含め)15回開催しました。